

やんばるの民俗芸能 パネル展開

国頭地区12市町村で組織される国頭地区文化財行政連絡協議会にて毎年文化財を紹介する展示会を開催しております。今年度は「やんばるの民俗芸能」にスポットを当てたパネル展を伊江村で開催し、このたび恩納村博物館で移動展を開催することとなりました。やんばる地域12市町村の芸能を写真や解説でご紹介いたします。この機会に是非博物館へ足を運んでいただけますようお知らせいたします。

開催日:平成29年1月31日(火)～2月19日(日)

開館時間:午前9時～午後5時

※月曜日と祝日の翌日は休館日のため、ご覧いただけません。

会場:恩納村博物館2階展示フロア

入館料:無料



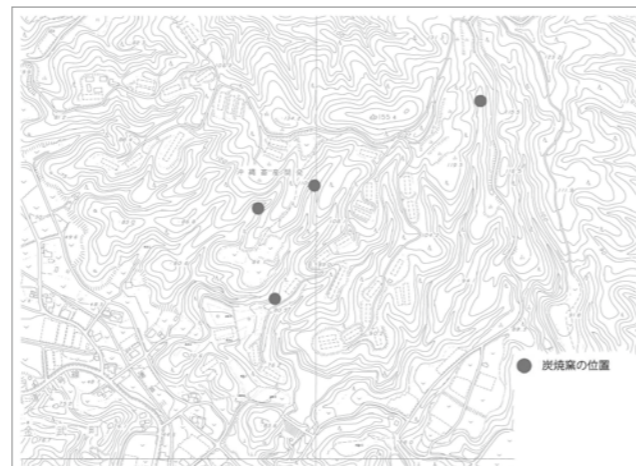
喜瀬武原の炭焼窯の情報提供について(お願い)

恩納村字喜瀬武原の山中で炭焼窯が4基ほど確認されています。喜瀬武原の炭焼窯は、南恩納赤間や字恩納で確認されている窯の中でも比較的大きな窯でした。喜瀬武原の山中には、この4基以外にも窯跡があるかもしれません。

村内では炭焼窯を地域で作っていた話や戦時中に日本軍の燃料として作っていたなどのお話があります。喜瀬武原の炭焼窯は、誰が、いつ、どのような方法で炭を作っていたかなど文化係で情報収集を行っております。

ご存知の方は、是非教えていただきたく情報提供のほど宜しくお願いいたします。

(文化係文化財担当:崎原)



喜瀬武原の炭焼窯の位置図



炭焼窯① 窯内に3つ煙道?があります。



炭焼窯③ 使用しなくなって大きな木が生えています。

「第25回恩納村文化展」が開催されました♪



平成28年11月25日～12月4日まで、恩納村博物館を会場に恩納村文化協会主催の「第25回恩納村文化展」が開催されました。今回の文化展には文化協会会員を中心に、琉歌、写真、陶芸、書道、華道、絵画などの作品のほか、パンフラワーや竹かご、ロボット模型などの手工芸などの作品も出展され、日頃の活動の成果を発表する場となりました。出展された力作の数々は多くの来場者の目を楽しませていました。

村文化協会では文化祭、文化展のさらなる発展を目指し日々取り組み、会員の募集も随時行っております。文化協会の活動に興味のある方、来年の文化展に出展したい作品をお持ちの方は文化協会事務局までぜひ、お問い合わせください。

恩納村文化協会事務局982-5112(恩納村博物館内)

～博物館講座「バーキ作り」を開催～

今回で4回目の開催となる博物館講座「バーキ作り」を11月26日、27日の2日間、博物館ピロティにて開催しました。講座には前回までの受講者も含め15名が参加しました。製作の指導は、名護博物館を拠点に活動されている「山原ものづくり塾」の塾頭・木下義宣氏をはじめ、会のメンバーの方々に行っていただきました。講師の皆さんの丁寧な指導により、素晴らしい作品が出来上がりました。

1日目は、講師からの解説の後、受講者たち自身で竹を割り、ナタなどを使って、竹ひごを作る作業から取り組みました。その後、底の部分から編み始めていきました。2日目は前日に引き続き、編む作業を行い、持ち手や取っ手を付けて作品を完成させました。新規受講者は初めての作業に苦戦していましたが、講師の手助けもあり、大きなケガもなく、各々が楽しみながら、素敵な作品を作り上げることができました。

恩納村博物館で継続して開催している「バーキ作り」の講座ですが、今回も参加申込は定員の10名を超え、参加者の決定は抽選にて行いました。博物館といたしましては、多くの方から申込をいただくのは嬉しいことではございますが、定員が少ないのではないかとご意見もいただきます。しかしながら、材料となる竹かごに適した竹の確保や講師が指導できる人数には限りがあるため、すぐに定員を増やすということがなかなかできないという点についてはご理解いただければと思います。博物館では今後も継続して、身近な民具である「竹かご」作りの講座を開催していきたいと考えております。参加者募集の際には『広報おんな』などで広報をいたしますので、「参加したい!」という方は博物館からの案内を見逃さずにチェックしていただければと思います。

